

安全データシート

世界調和システムおよび日本の法令に応じて

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08. 06. 2016

発行日: 11. 06. 2016

JP / JA

初回作成日: 13. 01. 2015

1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名 : KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

製品の使用方法記載 : 特定の利用法: 家畜に給与

会社名 : Akzo Nobel Functional Chemicals B.V.
Velperweg 76
NL 6824 BM Arnhem
Netherlands

電話番号 : +31263664433
FAX番号 : +31263665830
電子メールアドレス : RegulatoryAffairs@akzonobel.com
緊急連絡電話番号 : 24 hours: +31 57 06 79211, CHEMTREC-USA: 1-800-424-9300,
供給者情報 : 会社 共立製薬株式会社
住所 東京都千代田区九段南一丁目 5 番 10 号
担当部門 PA営業推進部
電話番号 03-3264-7559

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性, 区分2B

GHSラベル要素

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H320 眼刺激。

注意書き : **安全対策:**
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
応急措置:
P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非 常事態の概要 : これ以上のデータなし

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

3. 組成及び成分情報

化学名又は一般名 : 化学物質

成分は日本の分類リストに載せている。

化学名	CAS番号	分類	含有量 [%]	化審法 (ENCS)/ 安衛法 (ISHL) 番号
塩化ナトリウム	7647-14-5		85-95	1-236
塩化アンモニウム	12125-02-9	Acute Tox. 4;H302 Eye Dam./Irrit. 2A;H319	5-10	1-218

このセクションで言及された H-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 特別な応急措置が必要になる危害要因はない。
- 吸入 : 発生する可能性は低い。
- 皮膚接触 : 汚染した衣服および靴を脱ぐ。
水ですすぐ。
- 眼に入った場合 : 多量の水で洗浄すること。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 医師に対する特別な注意事項
- 症状 : 情報無し。
- 取り扱い : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 製品自体は燃焼しない。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

- 特有の危険有害性 / 化学物質による特有の危険有害性 : 特に言及すべき危害要因はない。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
- 詳細情報 : 化学物質の火災に対する標準手順。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する予防措置 : 特に言及すべき条件は無い。
- 環境に対する注意事項 : 環境に対する特別処置は必要ではない。
- 除去方法 / 封じ込め的手段 : 掃いてシャベルですくいとる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
- 追加アドバイス : 個人保護については項目 8 を参照する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
取り扱い上の注意点は特になし。
- 安全取扱い注意事項 : この製品はGHS分類の可燃性ではない。

保管

- 保管場所および容器の必要条件 : 乾燥した場所に保管する。
<75%相対湿度で保管します
納品時の容器のままで、室温保管。
- 一般的な保管について : 他の製品との混蔵には、特別の制限はなし。
- その他のデータ : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
- 特定の利用法 : 動物飼料

8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

- 呼吸用保護具 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
- 手の保護具 : 長時間あるいは繰り返し接触がある場合は、保護用手袋を着用する。
EN374に準じた防護手袋。
- 眼／顔面の保護 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 該当せず
- 衛生対策 : 作業上の一般的な注意事項を守る。

環境における露出管理

- 一般的アドバイス : 環境に対する特別処置は必要ではない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 形状 : 固体の圧縮
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- 臭いのしきい(閾)値 : 非該当

安全性データ

- pH : 非該当
- 融点 : 801 ° C
- 沸点 : 1,465 ° C
- 引火点 : 非該当
- 蒸発速度 : 非該当
- 燃焼性 (固体、気体) : この製品はGHS分類の可燃性ではない。
- 可燃性 (液体) : 非該当

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

爆発範囲の下限	: 非該当
爆発範囲の上限	: 非該当
蒸気圧	: 非該当
蒸気密度	: 非該当
密度	: 約1,900 kg/m ³ で 20 ° C
比重 (密度)	: 約 1.9 で 20 ° C
水溶性	: 310 g/l で 18 ° C 可溶性
溶媒に対する溶解性	: 不十分に溶けやすい。有機溶剤
n-オクタノール/水分配係数	: 該当せず
自然発火温度	: なし
分解温度	: 非該当
粘度	: 非該当
動粘度	: 非該当
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: なし

この安全データシートには、安全性に関する情報のみが掲載されているので、商品情報や商品仕様に代わるものではない。

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件	: 知見なし。
混触禁止物質	: 知見なし。
危険有害な分解生成物	: 危険有害な分解生成物は知られていない。
熱分解	: 非該当
反応性	: 通常の状態では安定。
化学的安定性	: 推奨保管条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

11. 有害性情報

製品情報:

危険性の要約

- 吸入 : 刺激性は見込まれない。
- 皮膚 : 刺激性は見込まれない。
- 眼 : 眼刺激。
- 飲み込んだ場合 : 刺激性は見込まれない。

毒性アセスメント

- 詳細情報 : これまでの経験とわれわれが得た情報から判断して、この化合物は指定された方法により取り扱われ使用される限り有害な影響はない。

テスト結果

- 急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

構成要素の毒物学上データ:

テスト結果

化学名: 塩化ナトリウム

- 急性毒性 (経口) : LD50: 3,000 mg/kg
種: ラット

- 急性毒性 (経皮) : LD50: > 10,000 mg/kg
種: ウサギ

化学名: 塩化アンモニウム

- 急性毒性 (経口) : LD50: 1,410 mg/kg
種: ラット

- 眼への刺激 : 結果: 眼に刺激性。

12. 環境影響情報

製品情報:

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

環境毒性アセスメント

生態系に関する追加情報 : 知見なし。

テスト結果

生態毒性

魚毒性 : この製品は、水生生物に有害または有毒と思われる物質を含まない。

残留性、分解性

生体蓄積性 : 生物濃縮されない。

移動性

: 溶媒: 土
データなし

生分解性

: 非該当

成分:

テスト結果

化学名: 塩化ナトリウム

生態毒性

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50: 1,000 mg/l
曝露時間: 48 h
種: Daphnia magna (オオミジンコ)

残留性、分解性

生体蓄積性 : 非該当

移動性

: 溶媒: 土
データなし

生分解性

: 結果: データなし

生態系に関する追加情報

生化学的酸素要求量 (BOD) : データなし

化学名: 塩化アンモニウム

KNZ AMMONIUM CHLORIDE LICK

版番号 2

作成改訂日: 08.06.2016

発行日: 11.06.2016

JP / JA

生態毒性

魚毒性 : 209 mg/l
曝露時間: 96 h
種: 魚

残留性、分解性

生体蓄積性 : なし

移動性 : データなし

生分解性 : 非該当

生態系に関する追加情報

生化学的酸素要求量 (BOD) : データなし

13. 廃棄上の注意

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
可能ならば、廃棄や焼却処理より再利用する方が好ましい。

14. 輸送上の注意

国際規制

ADR

危険物として規制されていない

UNRTDG

危険物として規制されていない

IATA-DGR

危険物として規制されていない

IMDG-Code

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には不適用。

輸送に関する追加情報

国際輸送に関する国連勧告の定義上は、危険物に該当しない。

国内規制

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

Transports must comply with local land transport regulations that are applicable to fire service law.

毒物及び劇物取締法

陸上輸送

危険物として規制されていない

15. 適用法令

国内適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

労働安全衛生法

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

危険有害性情報の全文

H302 : 飲み込むと有害。

H319 : 強い眼刺激。

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼ

すと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に規定のない限り; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 米国; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

詳細情報

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる:

組成及び成分情報

組成、成分情報

有害性情報

環境影響情報

その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、このSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。